

## 『わたしだ、恐れることはない』 ヨハネの福音書 6章16～21節 2017.8.20(聖日礼拝説教より)

『…主ご自身がこう言われるのです。「わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。そこで、私たちは確信に満ちてこう言います。「主は私の助け手です。私は恐れません…。』  
ヘブル人への手紙 13章5～6節

❶ **人生の嵐(ヨハネ 6:16～18)**…イエスは弟子たちを強いて舟に乗り込ませ、目的地に送り出す。想定外の嵐に苦しむ彼らに、海の上を渡ってイエスが近づく！ 神を信じ従う生涯にも突然の試練はくる。その時、人生の土台が何か明確になる。土台が「岩」か「砂」か(マタイ 7:24～29)！ キリストを信じ、その言葉に従い、神に信頼して生きる人は「岩」を土台とし、嵐に耐え、乗り越える力をいただく！ 家は倒れても、心は折れず！ ★あなたの人生の土台は何？

❷ **人生の主(6:20)**…弟子たちは嵐の中、なぜすぐに神の名を呼ばなかった？ しかしそれが私たちの現実！ 大きな試練の中で、人は神を忘れ、祈りを忘れる！ 確かに不幸な出来事に心は支配されるが、その不幸はあなたの人生の「主」ではない！ 本当の「主」は神ご自身！ 弟子たちが、「わたしだ、恐れるな」との御声を聞き、イエスを舟に迎えた時、絶望(闇)の支配は消え、希望(光)の支配へ！ 目の前の暴風や大波を、イエスの存在が圧倒して、嵐は止み、目的の港に着いた！ 私たちがどんなに弱く・愚かで不信仰でも、「主が共におられる」という事実は変わらない！ 逆に、弱く、愚かで、不信仰な者を主は憐れみ、近づき、声をかけ、臨在を確信させ、信仰による平安を回復される(ヘブル 11:1)！ ◆かつて神は、ご自分の名が『わたしはある』だと教えた(出エジ 3:14)。自分は「永遠に存在する者」だと！ この神顕現を宣言する言葉こそ、ここでイエスが言われた「わたしだ！」(ギリシャ語で「エゴ・エイミ-」)だった！ 「わたしこそ神だ！」と宣言！ ◆ゲッセマネの園で(ヨハネ 18:5)、ユダヤ人との論争で(ヨハネ 8:58)、「エゴ・エイミ-」と言われた主こそ、私たちの人生を導かれるお方！ ★今、あなたの心を支配しているものは何？

❸ **人生の導き手(6:21)**…嵐の時、主は必ず共におられ、私たちを無事に目的地に導かれる(詩篇 107:29～30)！ 『エゴ・エイミ-(I am…)』は次に何が続く言葉でもある！ わたしは…『命のパン 6:35』『世の光 8:12』『門 10:7』『よい羊飼 い 10:11』『よみがえりであり 11:25』『道・真理・命 14:6』『まことのぶどうの木 15:1』！

★苦難が満ち、疑い迷う、その時、主は共におられ、その場、その状況に相応しく、『わたしこそ、あなたの～である！』と語られる！ 今朝、主に信頼する、あなたが、『今』、その状況で必要としている主の御声を聞かせていただこう！